

新潟港海岸（西海岸地区）整備事業の完了式典を開催

新潟港海岸（西海岸地区）は、明治から昭和にかけ海岸線が最大 350m も後退した日本有数の侵食海岸であり、日本海側特有の冬季風浪などによる越波・浸水被害から、後背地住民の生命や財産を守る必要性がありました。

そのため、国土交通省北陸地方整備局では、昭和 61 年から直轄海岸保全施設整備事業として、海岸の侵食対策とともに景観や海岸利用にも配慮した砂浜の再生整備に取り組んできました。

このたび本事業が完了し、背後地の恒久的な安全・安心を確保するとともに、市民が再び海岸にっどい海に親しめる砂浜が甦ったことを広くお知らせするため、完了式典を挙行政します。

1. 日時： 令和5年7月29日（土）15：30 開式
2. 式典会場： ANAクラウンプラザホテル新潟 2階 「芙蓉の間」
新潟市中央区万代5-11-20
（セレモニー会場 新潟西海岸公園（日和山浜）大階段 （別紙1参照））
※雨天の場合は式典会場においてセレモニーを行います
3. 式典概要： 式辞、来賓挨拶、事業概要説明、くす玉開披など
開式に先立ち、柳都中学校吹奏楽部によるアトラクション（演奏）を予定しています
4. 主催： 国土交通省 北陸地方整備局
5. 事業概要： （別紙2）を参照ください

昭和63年 海岸事業起工式の様子



昭和63年7月29日（35年前）に「西海岸復元事業」として通称「大階段」で起工式が開催されました。

このたび、35年前と同じ日に、同じ場所である「大階段」にて完了を記念するセレモニーを行います。

＜報道関係者の皆様へ＞ 取材にあたっては、（別紙3）に必要事項を記載のうえお申込み願います。

【同時発表記者クラブ】

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
専門誌

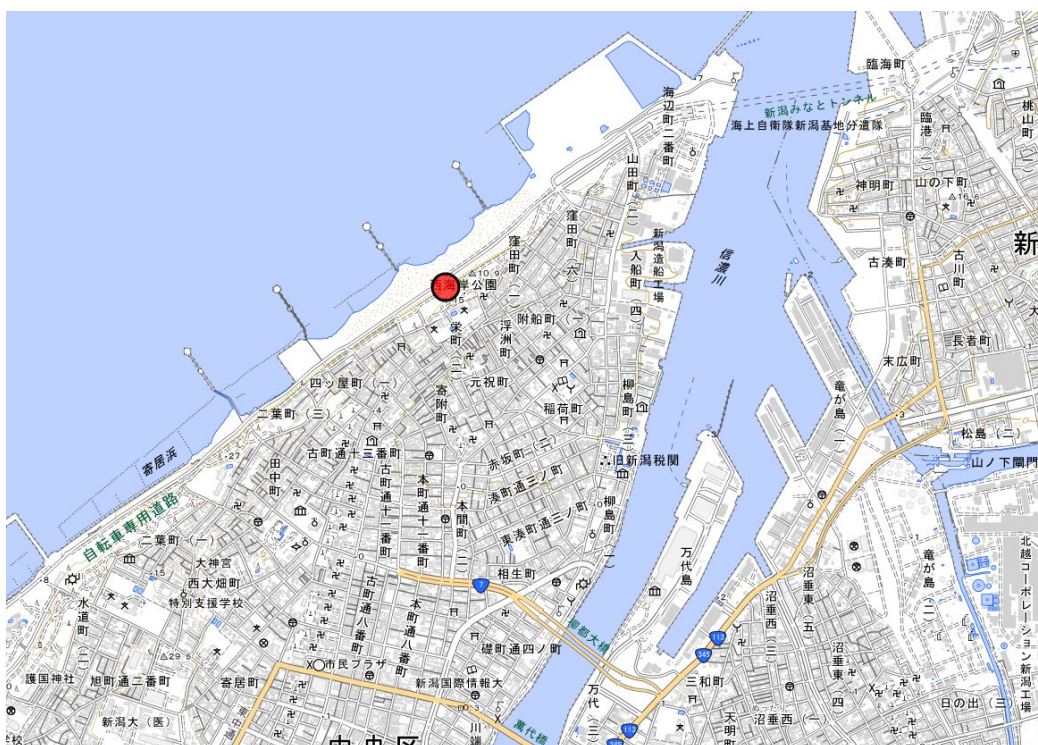
【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所
副所長（事務） みなと 湊 えいぞう 栄三
副所長（技術） たけうち 竹内 さとる 悟
電話 025-222-6111（代表）

案内図



式典会場：ANAクラウンプラザホテル新潟
新潟市中央区万代5-11-20



セレモニー会場：新潟西海岸公園（日和山浜）大階段
(セレモニー会場に駐車場のご用意はありません。)

新潟港海岸（西海岸地区）直轄海岸保全施設整備事業の概要

- ・新潟港海岸西海岸地区は、背後に北陸地方最大都市である新潟市の経済・行政の中心地を有しており、明治から昭和にかけて海岸線が最大 350m も後退した日本有数の侵食海岸です。
- ・このため、日本海側特有の厳しい冬季風浪等から、背後地域の貴重な生命・財産を守るべく、昭和 61 年度から離岸堤〈潜堤〉、突堤、護岸〈養浜〉を組み合わせた面的防護工法による海岸保全施設の整備を行い、このたび事業が完了しました。

【事業概要】

- 新潟港海岸（西海岸地区）直轄海岸保全施設整備事業
 - ・ ・ ・ 離岸堤〈潜堤〉、突堤、護岸〈養浜〉



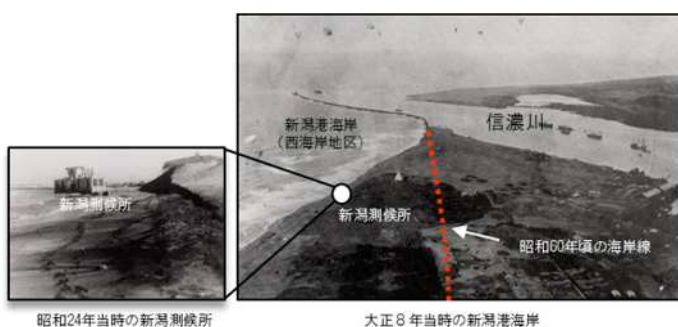
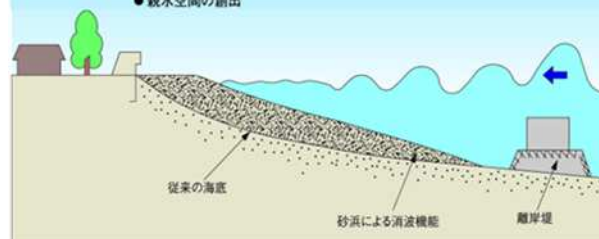
昭和61年当時の新潟港海岸

面的防護方式とは

●新しい侵食対策の模式図

潜堤、突堤、砂浜の総合的な組み合わせにより、海岸を守る。

- 離岸堤（潜堤） ● 波のエネルギーを減衰
- 突堤 ● 沿岸方向への砂移動の抑制
- 護岸（養浜） ● 波のエネルギーを吸収
- 観水空間の創出



取材を希望される方は、「取材申込書」に必要事項を記入の上、下記メールアドレスあてにお申し込み下さい。

なお、取材要領の説明を式典開始前（７月２９日（土）１５：１５）に行います。

北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所 第四建設管理官室 宛

E-mail : pa.hrr-niigata@mlit.go.jp



「新潟港海岸（西海岸地区）直轄海岸保全施設整備事業完了式典（７／２９）」

取材申込書

申し込み期限： ７／２８（金）１５時

御社名	
ふりがな 取材者氏名 （役職名）	※取材される方の全員の氏名（フルネーム）を記載願います。
連絡先	（連絡先電話番号） ※当日連絡が可能な連絡先（携帯電話等）を記載願います。
連絡先	（メールアドレス）

- ・中止の場合は、当日の朝７時に上記連絡先にご連絡いたします。
- ・雨天の場合は、完了式典に引き続き式典会場においてセレモニーを行います。
詳細については受付時にご案内いたします。

※ご提供頂いた個人情報等については、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律に則り、厳正な管理により取り扱い致します。